



佐賀県立男女共同参画センター
佐賀県立生涯学習センター



0952-26-0011



交通アクセス



お問い合わせ

男女共同参画センター

生涯学習センター

DV総合対策センター

相談する

図書を借りる

視聴覚機材や
PCを借りる

ホールや研修室を
借りる

[トップページ](#) > [アバンセ館長ルーム](#) > アバンセ館長コラム第25号 (令和6年4月)

アバンセ館長コラム第25号 (令和6年4月)

アバンセ館長コラム第25号 3つのミッション ～アバンセ事業で大切にしたいマインドとは～

令和6年度のアバンセの初日は、4月2日の火曜日でした。朝礼で年度初めの館長挨拶をしました。皆様にも、アバンセの姿勢をお伝えしたく、その内容を載せたいと思います。

皆さんおはようございます。先ほど、無事辞令交付式も終わりました。新しい仲間を迎えて、今日から令和6年度が始まります。

令和6年度は、5年間の第7期指定管理の始まりでもあり、創立30周年の節目の年でもあります。少子高齢化、人口減少、コロナ以降の社会課題は山積みで、SDGsの掲げる理想と現実とのギャップを痛ましく感じる状況でもあります。そんな中で、アバンセは、前進という名前のごとく、個人や社会に新しい何か、光となるものを提供し、変化を生み出し、相手を少しでも幸せにできる、公共性の高い仕事ができる、とても良い職場だと思います。みなさんの仕事ぶりもひたむきで誠実です。ですが、まだ能力を秘めている人たちで、さらに良い仕事ができる職場にしていける必要も感じています。

館長職は、職員目線の内側からと県民目線の外側から、そして、過去と未来と、アバンセを俯瞰してみても立ち位置にいて、アバンセの理念に沿った良い風を吹かせる仕事だと捉えています。停滞、マンネリズムが一番怖い落とし穴です。ありがたいことに、令和5年度は、馬場副館長をはじめ、アバンセをよりよい職場にしていこうとするスタッフに恵まれ、さまざまな前進が見られました。

私も、3年目、2期目に入るにあたり、1期2年間の振り返りをもとに、よりよい職場、よりよい事業を生み出すため、みなさんと3つのミッションを実現していきたいと考えています。指定管理で出た意見を反映させ、30周年を成功させるためにも、必要なマインド、大切にしたい仕事への向き合い方を、今回はミッションと位置づけました。

1. 私たちは、【オープンマインド】でいます。

(安心して意見が言える、聴ける関係性。 不安に飲み込まれず、相互の信頼感を高めていきましょう。対話が鍵です。)

2. 私たちは、【チャレンジ】し続けます。

(馴染んだことを手放し、新しいことへ取り組む勇気をそれぞれの仕事の中で発揮していきましょう。)

3. 私たちは、【サポート】しあいます。

(立場、役割、個性など、お互いの違いをリスペクトしながら、公的な使命を果たすために支えあえる職場

どうせ同じ時間を過ごすなら、同じ仕事を進めるなら、対話したいし、機嫌よく楽しみたいし、みなさんとの出会いを大事にしたいと思います。それを日々の私自身の姿で示せたら最高です。引き続き、どうぞよろしくお願いします。



アバンセ館長
佐賀女子短期大学 学長 (2018.4-2022.3)
認定NPO法人 被害者支援ネットワーク佐賀VOISS理事長

アバンセとは | [リンク集](#) | 公益財団法人 佐賀県女性と生涯学習財団



 お問い合わせ

>>

>>

>>

>>



お問い合わせは
080-4312-4831